

# タッチスクリーンPlcと水冷システムを備えた20トン 180X180Mm プログラム可能ラボ用精密ホットプレス

商品番号: XP59



## 前書き

180x180mm加熱プレス板、タッチスクリーンPLC制御、統合水冷システムを備えた20トンプログラム可能ラボ用精密ホットプレスをご紹介します。セラミックス、ポリマー、電池研究開発、先進材料のプレス加工に最適です。最大300°Cまでの精密な温度・圧力プロファイルを実現。コンパクト設計で頑丈な構造。研究から生産まで一貫した結果を得られます。今すぐお見積りをご依頼ください。

## [詳細を学ぶ](#)

応用分野	説明	主な利点
先進セラミックス & 粉末冶金	セラミックス粉末（アルミナ、ジルコニア、炭化ケイ素）や金属粉末（チタン、ステンレス鋼）のホットプレス焼結による試験片作製（機械的・微細構造分析用）。	プログラム可能な圧力・温度プロファイルにより、粒成長を最小限に抑え、理論密度に近い密度を達成。
高性能ポリマー成形	PEEK、PTFE、ポリアミドなどの熱可塑性プラスチックの圧縮成形による薄膜、引張試験片、シール部品の作製。	硬化動力学の精密制御により、最適な結晶化度、機械的強度、耐薬品性を確保。
電池 & エネルギー貯蔵研究開発	固体電解質ペレット、リチウム金属アノード、燃料電池膜電極接合体（MEA）の、温度と力の勾配を制御したプレス加工。	次世代電池の性能と寿命に不可欠な、均一なイオン伝導度と界面接触を可能に。
多層材料ラミネート	多層プリント基板（PCB）、フレキシブルエレクトロニクス、熱界面材料の、加熱・加圧下での接着。	プログラム可能なランプ・保持シーケンスにより、ポイドのない、寸法安定性に優れたラミネートを保証。
複合材料開発	航空宇宙・自動車の軽量化研究のための、繊維強化ポリマーおよび金属マトリックス複合材料パネルの製造。	精密に制御された統合サイクルにより、気孔を除去し、繊維への均一な含浸を達成。
製薬錠剤研究	粉末混合物の小規模バッチ圧縮による、硬度、溶解性、薬物放出プロファイルを制御した錠剤の作製。	正確な圧縮パラメータによる新規製剤の研究開発、パイロット生産へのスケールアップを可能に。

パラメータ	仕様	備考
モデル	XP59	標準卓上構成
作動圧力	0 - 20 トン (200 kN)	圧力はPLCにより0.1トン単位で調整可能
作動温度	0 - 300 °C	プログラム可能なランプレート最大10°C/分
プレス板サイズ	180 × 180 mm	工具鋼製、精密研磨による平坦度
最大プレス板開口高	180 mm	上下プレート間の測定値；背の高い金型に対応

パラメータ	仕様	備考
ピストンストローク	30 mm	力を加えるための油圧ピストン行程；ほとんどのラボプロセスに十分
加熱出力	2400 W	プレス板あたり1200 Wで迅速かつ均一な加熱
冷却方式	循環水冷却	内蔵蛇行通路；外部冷却装置必要（別売）
コントローラー	プログラム可能タッチスクリーンPLC	7インチカラーディスプレイ；最大100プログラム保存；USBデータエクスポート
電源	AC 220V / 50Hz (10.9 A)	単相接地付きコンセント必要；コード付属
外形寸法 (高さ×幅×奥行)	950 × 260 × 720 mm	縦型；奥行600 mmの標準ベンチに設置可能
本体重量	232 kg	安定性のため重量あり；ベンチの耐荷重を確認